

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 3 月 9 日作成)

小委員会名	建築材料・部品火災安全性小委員会	主 査 名：長谷見 雄二 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：田中 哮義
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・「防火材料パンフレット」(1993 年刊)の後継出版物・情報メディアの制作</p> <p>初年度: 「防火材料パンフレット」以降の動向の整理、防火材料に関する情報発信方法の検討</p> <p>2 年度: 建築材料の火災性状、防火性能評価法、性能的火災安全設計手法に関する情報とりまとめ、情報発信方法の基本方針の決定</p> <p>3 年度: 「建築材料・部品の火災安全性ガイド」執筆。関連情報整備、発信方法の検討</p> <p>4 年度: 「建築材料・部品の火災安全性ガイド」の編集・出版。関連情報のとりまとめ・発信</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>長谷見雄二(早稲田大学)、田坂茂樹(日本建築総合試験所)、大宮喜文(東京理科大学)、成瀬友宏(国土技術政策総合研究所)、箭内英治(防災協会)、長岡勉(竹中工務店技術研究所)、上川大輔(森林総合研究所)、水上点晴(財団法人ベターリビング筑波建築試験センター)、吉田正志(建築研究所)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2011 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2011 年度は通信審議のみ
刊行物 (シンポジウム資料 等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セ ミナー・研究会・見 学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と 得られた成果との関 係)	<p>1. 近年の IT 技術の急速な普及を踏まえ、電子媒体の活用を前提とする情報発信方法の開発を試みることなど、編集方針の方向を概ね決定した。</p> <p>2. 建基法運用の厳格化等に伴って、コンプライアンスの維持等、従来と異質な課題が浮上したこと等を踏まえた編集方針を策定した。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員が多忙であり、会合を開くこと等が困難である。実行態勢については 2012 年度によく検討したい。